

進展する空き家政策—予防・防止・解消・利活用の手法と事例

～空き家予防支援、所有者不明土地の法的解決、管理不全空家等対策、スポンジ化対策～

- 空き家・土地所有者不明問題—法的解決策、処分・手続きコスト負担方策等への行政対応
- 埼玉司法書士会の空き家予防支援「相続おしかけ講座」の実践・成果と福祉部門へのアプローチ
- [東京・北区]管理不全空家対策—空家特措法による略式代執行と特定空家等対策の推進
- [埼玉・毛呂山町]まちづくりとしての空き家対策の成果—事業者・大学と連携したスポンジ化対策

【講師陣】

- 川 義郎** 氏 / 弁護士法人リレーション代表弁護士
- 鈴木 友治** 氏 / 埼玉司法書士会空き家問題等対応委員会副委員長
- 吉田 健** 氏 / 埼玉司法書士会常任理事企画広報部長
- 武藤 康平** 氏 / 北区まちづくり部住宅課住宅計画係主査(東京都)
- 酒井 優** 氏 / 毛呂山町まちづくり整備課都市計画係(埼玉県)

日時・会場

2020年7月29日(水)
10:00~16:50
 厚生会館・会議室
 (東京都千代田区)

時	講 義 内 容
10:00 } 11:25	<p>1. 空き家対策推進における法令上の課題と解決策 弁護士法人リレーション代表弁護士 川 義郎 氏</p> <p>1. 空き家・所有者不明土地問題に共通する原因～自治体が解決コストを負担できるか?～</p> <p>2. どうしてもやらなければならないとなったときは?～法律上のしくみ～</p> <p>3. 費用の回収の可否を尋ねられたときには?</p> <p>4. 建物所有者と土地所有者とが異なる場合は?</p> <p>5. 手続のコストをどこまでかけるべきか? 【質疑応答】</p> <p><small>【川 義郎(かわよしお)氏プロフィール】 中央大学法学部卒。2013年に弁護士法人リレーションを設立、代表を務める。自治体では行政不服審査会会長、入札監視委員会委員、空家等対策審議会委員、情報公開審査会委員、個人情報保護審査会委員等を歴任。</small></p>
11:35 } 13:00	<p>2. 【埼玉県】司法書士による空き家対策の支援 ～空き家予防支援；埼玉県「相続おしかけ講座」の取組みと今後の展開等～</p> <p>埼玉司法書士会空き家問題等対応委員会副委員長 鈴木 友治 氏</p> <p>1. 埼玉司法書士会の今までの取組み 埼玉司法書士会常任理事企画広報部長 吉田 健 氏</p> <p>(1)司法書士業務と空き家対策 (2)条例ヒアリング (3)県内市町村との連携状況</p> <p>(4)埼玉県空き家対策連絡会議専門部会での取組み</p> <p>2. 相続おしかけ講座の趣旨と実施上の課題</p> <p>(1)開催の経緯 (2)開催状況 (3)実施上の問題点 (4)受講者アンケートから見る改善点</p> <p>3. 空き家対策の今後～福祉部門へのアプローチ～</p> <p>(1)相談から流通へ (2)地域包括ケアマネへのアンケート結果から (3)感染症対応と新たな地域連携モデルの構築 【質疑応答】</p>
<p>3. 【自治体報告】先駆的空き家の予防・防止・解消・利活用の取組み</p>	
14:00 } 15:20	<p>(1)【東京都北区】管理不全空家等の対策～空家特措法に基づく略式代執行及び特定空家等に対する措置～</p> <p>北区まちづくり部住宅課住宅計画係主査 武藤 康平 氏</p> <p>1. 東京都北区の空家等の現状及び対策</p> <p>2. 特定空家等に対する措置状況</p> <p>3. 略式代執行の施行について 【質疑応答】</p> <p>4. 代執行における課題</p> <p>5. 特定空家等対策の検討事項</p> <p><small>【東京都北区の取組み】 2020年1月に、23区では2例目となる空家特措法に基づく略式代執行を実施。また、自然災害等の際に必要な最小限の緊急措置を講じることができるよう「北区空家等及び居住建築物等に係る緊急措置に関する条例」を制定している。</small></p>
15:30 } 16:50	<p>(2)【埼玉・毛呂山町】まちづくりと一体となった空き家対策の推進とその成果 ～事業者・大学等との連携によるスポンジ化対策～</p> <p>毛呂山町まちづくり整備課都市計画係 酒井 優 氏</p> <p>1. 毛呂山町について</p> <p>2. 毛呂山町立地適正化計画について</p> <p>3. これまでの取組み(アクセル)</p> <p>4. これまでの取組み(ブレーキ)</p> <p>5. まとめ(得られた知見) 【質疑応答】</p> <p><small>【埼玉毛呂山町の取組み】 2017年に町村で最初となる立地適正化計画を策定。人口減少や高齢化が進む中、都市機能の誘導による市街地の魅力向上や中心市街地への居住誘導により、空き家・空き店舗の解消を目指す。19.8%(2013年)だった空き家率は15.9%(2018年)まで低下している。</small></p>

(空き家・巻4)「街」の価値劣化を防ぐ空き家施策—空家法活用の処方箋

空家法施行と自治体空き家対策

【編集(執筆)】 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授
 【執筆】 町田 陵 / 東京・青梅市生活安全部住宅課 西尾 浩 / 兵庫・明石市職員(元・都市整備部建築室建築安全課監察係主任)
 須藤 純 / 群馬・前橋市総務部秘書課(元・建設部建築住宅課)

■体裁: A4判/192頁
 ■発行: 2017年9月4日
 ■定価: 5,445円(税・送料込)
 (本体4,950円)
 ■研修会参加者特価: 4,900円

【本書を推薦します】
 出石 稔 / 関東学院大学副学長・法学部教授

【第1章】空家法の法的論点と法施行上の課題・対応 上智大学 北村 喜宣

第1節 空家法施行における法的論点

押し寄せる苦情と自治体現場/使えない法律、使わない担当課/条例による制度化といくつかの論点
 空家法(空家等対策推進特別措置法)の概要と特徴/空家法の制度設計の発想と問題点/
 始まった自治体の空家法への対応/空家法実施にあたっての論点/空家法実施上の法的な論点

第2節 空家法実施の現状といくつかの法的論点・対応

自治体が先導した空家法実施/空家等対策推進特別措置法の概要と特徴/始まった自治体の対応
 空家法を条例に取り込む方法/実施における法的論点/<Q&A> 相続財産管理制度、特定空家等の
 認定等について

第3節 【資料】空家特措法及び法制定後の自治体空き家条例集 (15例)

【第2章】実践報告—空家法施行と自治体の空き家対策

第1節 【東京・青梅市】青梅市の空き家実態調査 青梅市 町田 陵

青梅市の現状/空き家実態調査の目的と手法/二次調査/実態調査から見てきた課題/
 青梅市の空き家対策とその推進/<Q&A> 空き家実態調査の方法

第2節 【群馬・前橋市】前橋市の空き家対策 前橋市 須藤 純

前橋市の現状と空き家の実態/前橋市の空き家対策/特定空家等対策の推進の実例/
 前橋市空家等対策計画/空家等対策の基本的施策/空き家実態調査の実施

第3節 【兵庫・明石市】空家特措法に基づく行政代執行(略式代執行)による空き家の除却

明石市の現状と空家条例の制定/明石市の行政代執行(略式代執行)の実施/
 今後の課題/<Q&A> 略式代執行の実施実務とその後 明石市 西尾 浩

(空き家・巻3)老朽危険家屋の解体・撤去手法の詳解—高まる評価と適用分野の拡大

行政代執行の手法と政策法務

【編集(執筆)】 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院長 【コメンテータ・執筆】 宇賀 克也 / 東京大学大学院教授
 【執筆】 長谷川高宏 / 大阪市都市計画局建築指導部監察課長(大阪府)
 中山 順博 / 大田区まちづくり推進部建築調整課長(東京都)
 仲村 謙 / 大仙市総務部総合防災課主査(秋田県)

■体裁: A4/166頁
 ■発行: 2015年2月20日
 ■定価: 5,390円(税・送料込)
 (本体4,900円)
 ■研修会参加者特価: 4,800円

【本書を推薦します】
 辻山 幸宣 / (財)地方自治総合研究所所長
 出石 稔 / 関東学院大学副学長
 田口 一博 / 新潟県立大学国際地域学域学術教授

第1章 空き家対策条例の制定・運用動向と課題 北村 喜宣

空き家適正管理条例の到達点と課題/権限発動における幾つかの実務的論点/
 建築基準法10条3項の命令と独立条例における「命令」/空家対策特別措置法案
 の背景と概要/空家対策特別措置法成立後の条例対応のポイントと法案への疑問

第2章 老朽危険家屋の行政代執行の実務

第1節 【大阪市】老朽危険家屋の行政代執行—「建築基準法」に基づく解体・撤去の手法と今後— 長谷川 高宏

大阪市における老朽危険家屋の現状/老朽危険家屋に対する取組み/建築基準法に
 基づく行政代執行の手法/これまでの行政代執行の実例/課題と今後の取組み/空家
 等対策特別措置法の成立を受けて

第2節 【大田区】老朽危険空き家に対する行政代執行の実施と今後の課題

～「空き家の適正管理に関する条例」に基づく行政代執行とそこから見てきたもの～
 行政代執行の対象となった空き家/条例の手續きと行政代執行に至るまでの経緯/
 行政代執行の実施/行政代執行から見てきたこと 中山 順博

第3節 【大仙市】空き家の行政代執行(3件・13棟)の目的・成果と課題・対応策

～大仙市「空き家等の適正管理に関する条例」の仕組みと「空き家解体ローン」について～
 空き家等適正管理条例制定の経緯/条例の目的と概要/条例・施行規則の運用/「空き家
 対策事業」—行政代執行と解体の事例/空き家解体ローンの仕組みと特徴/今後の課題 仲村 謙

第3章 【パネル討論】実効性ある自治体「空き家」対策

—増加が見込まれる行政代執行の手法と効果・評価、課題・展望—

老朽危険家屋等の管理手法—条例(議員提案)の制定と政策法務

空き家等の適正管理条例

空き家・巻1

■体裁: A4判/162頁
 ■発行: 2012年8月21日
 ■定価: 5,236円(税・送料込)
 (本体4,760円)
 ■研修会参加者特価: 4,700円
 (編著) 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授
 (執筆) 前田 広子 / 所沢市危機管理課防犯対策室長(埼玉県)
 吉原 治幸 / 足立区建築室建築安全課長(東京都)
 塚本 竜太郎 / 柏市議会議員(千葉県)
 進藤 久 / 大仙市総合防災課長(秋田県)



【本書を推薦します】
 廣瀬 和彦 / 全国市議会議員会法務部
 出石 稔 / 関東学院大学法務部長・法学部教授
 宇賀 克也 / 東京大学大学院法政学域政治学専攻教授

空き家(マンション)対策の自治体政策体系化

空き家・巻2

■体裁: A4/178頁
 ■発行: 2015年2月20日
 ■定価: 5,115円(税・送料込)
 (本体4,650円)
 ■研修会参加者特価: 4,600円
 空き家問題のフロントランナー
 【執筆】 米山 秀隆 /



空き家起点の
 まちづくり方策—

(株)富士通総研経済研究所 主任研究員(住宅・土地アナリスト)
 (現・国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
 技術戦略研究センター)

【研修会の参加要領】

<<新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催への対応について>>
 予防対策として、座席の間隔を空け、定期的な換気・アルコール消毒の
 実施等を行います。手洗いやマスク着用等にご協力下さい。

- 日時: 2020年7月29日(水) 10:00~16:50
- 会場: 厚生会館会議室(東京都千代田区平河町1-5-9)(案内図は申込後送付)
- 申込方法: 下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 (FAX・郵送・メール等)。

■参加費(1名分)

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込された方のご都合が
 悪い場合は代理の方の出席またはメディア参加とさせていただきます。
 メディア参加申込みの方へは、研修会終了後に音声CD
 (講演収録)と資料及び請求書をお送り致します。

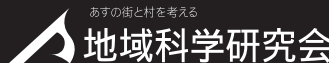
■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替
 ・当日払い)

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替: 00110-8-81660

口座名: ㈱地域科学研究会

お問い合わせ: 03-3234-1231



東京千代田区平河町2-3-10 ライオンズ平河町101
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2020年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『進展する空き家政策』 : 当日参加 メディア参加

■出版物の購入 空き家・巻4 『空家法施行と自治体空き家対策』 _____冊 空き家・巻2 『空き家対策の自治体政策体系化』 _____冊
 空き家・巻3 『行政代執行の手法と政策法務』 _____冊 空き家・巻1 『空き家等の適正管理条例』 _____冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

(通信欄) ○をつけてください
 ・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い)
 ・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
 請求書宛名: _____